

北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクトの推進と令和5年度の取組

現状と課題

【現状】

・アパレルや漆などの特徴ある地域産業の振興や、世界遺産の魅力発信、洋上風力発電などの再エネ関連の取組がプロジェクトを牽引。
 ・「北いわて産業・社会革新推進コンソーシアム」と、岩手県と岩手県立大学で構成される「COI-NEXT※岩手サテライト」が設立。

※COI-NEXTとは、国立研究開発法人科学技術振興機構（通称：JST）の支援を受けて、地域の大学と地方自治体、企業が協力し、様々な研究や社会実証、人材育成等に取り組むもの。

【課題】

- 市町村の先進的な取組や大学の高度な知見の共有と横展開の支援。
- 北いわて産業・社会革新推進コンソーシアムとCOI-NEXT岩手サテライトを活用した先進的な地域づくりの推進。

今後の展開

- ① あらゆる世代が活躍する地域産業の展開
 ・地域産業における新技術の導入や流通革新の動きを加速。
- ② 北海道・北東北広域交流圏の形成による交流人口の拡大
 ・世界遺産や日本遺産を生かした観光誘客や、インバウンドの誘客による交流人口の拡大。
- ③ 豊富な再生可能エネルギー資源を生かした地域の振興
 ・洋上風力発電など官民の大型投資による地域振興に加え、地域新電力の経営安定やバイオマス資源を生かした新たな経済循環ビジネスの創出。
- ④ 中山間地域における快適な社会の形成
 ・大学の研究成果の社会実装や、市町村の先進的な取組の他市町村への横展開支援。
- ⑤ 地域の未来を担う人材の育成
 ・COI-NEXT岩手サテライトによる各地の次世代の人材育成を加速。

⑥ 多様な主体の参画と協働による地域づくりの推進



【令和5年度のCOI-NEXTの具体的な取組】

- ・コミュニティバスの効率運用のための小規模公共交通乗降管理システムの社会実装
- ・北いわて地域における地域経済の再生と再生可能エネルギーの研究
- ・高校での脱炭素・未来ワークショップの開催 ほか

令和5年度の具体的な取組

- ① あらゆる世代が活躍する地域産業の展開
 ① 拡 女性が活躍するアパレル産業の振興（いわて地場産業振興支援事業費 9 百万円）
 ① 新 データ駆動型農業の実証研究や人材育成の推進（データ駆動型農業推進事業費 10 百万円[政プロ費]）
 ・地域の産業競争力強化や若者等の労働力の地元定着（県北広域産業力強化促進事業費補助 12 百万円）
- ② 北海道・北東北広域交流圏の形成による交流人口の拡大
 ② 新 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の国内外への情報発信（世界遺産保存活用事業費 11 百万円）
 ・いわて花巻空港の国際線の運航再開によるインバウンドの誘客拡大（いわて花巻空港利用促進事業費 120 百万円[政プロ費]）
- ③ 豊富な再生可能エネルギー資源を生かした地域の振興
 ・沿岸北部における洋上風力発電の取組推進（海洋エネルギー関連産業創出推進事業費 17 百万円[政プロ費]）
 ③ 新 バイオマス資源を生かした経済循環モデルの確立（北いわてバイオマス資源活用推進事業費 2 百万円）
- ④ 中山間地域における快適な社会の形成
 ④ 拡 先端技術を生かした高齢者の生活支援の社会実装（北いわてプラチナシティ推進事業費 7 百万円[政プロ費]）
 ④ 新 地域課題解決に資するドローンの活用方法を検討し、物流分野と連動させた体制整備を推進（ドローン技術社会実装促進事業費 7 百万円[政プロ費]）
- ⑤ 地域の未来を担う人材の育成
 ⑤ 拡 漆産業を担う人材育成のための専門家派遣や情報交換会の実施（いわて地場産業振興支援事業費 9 百万円）
 ⑤ 拡 安心して子育てできる取組や地元就職、移住定住に向けた取組の推進（働くらね北いわて、暮らすなら北いわて推進事業費 4 百万円）
- ⑥ 多様な主体の参画と協働による地域づくりの推進
 ⑥ 拡 北いわて産業・社会革新推進コンソーシアムによる市町村の先進的な取組の横展開の支援（北いわてプラチナシティ推進事業費 7 百万円[政プロ費]）

1 市町村による先進的な地域づくりが進む

- 公民連携の手法により、二戸市の**カダルテラス金田一**の整備（令和4年3月）や**久慈広域の道の駅**の整備（令和5年4月開業予定）のほか、地域産業への人材派遣を行う「**特定地域づくり協同組合制度**」の導入や、「**SDG s 未来都市**」、「**脱炭素先行地域**」の指定に向けた動きが加速



2 新ビジネスや新技術を生かした地域産業のイノベーションが始まる

- アパレル産業における自社商品の製造・販売事業への参入や、漆産業における新たな精製技術の開発、**炭やチップを生かした資源循環型の新ビジネス**など、各地で地域産業のイノベーションが始まっている

3 歴史や伝統文化への国内外からの評価が進む

- **奥南部漆物語の日本遺産登録**(令和2年7月)、**漆の伝統技術のユネスコ無形文化遺産登録**(令和2年12月)、御所野遺跡を含む「**北海道・北東北の縄文遺跡群**」の**世界遺産登録**（令和3年7月）に加え、最近では久慈琥珀博物館と早稲田大学による白亜紀後期の恐竜の化石の発掘調査の注目度が上昇

4 再生可能エネルギー供給基地としての取組が加速

- **久慈市沖の洋上風力発電**や、**木質バイオマス熱供給**のほか、各地で地域新電力やバイオマスエネルギーによる地域活性化の取組が加速



5 ビヨンドゼロカーボンを見据えた社会の実現

- 東京大学を中心に国内外27の大学、企業が参加し、北いわてを含む国内外5か所をフィールドに**ゼロカーボンと豊かさの両立を目指す新たなプロジェクト**がスタート

